

# 中郷地区地域計画

令和8年5月24日

- 1 地域の概要
- 2 地域の現状と課題
- 3 地域の将来像
- 4 地域の目指す姿
- 5 具体的な事業計画
- 6 個別事業計画

## 1 中郷地域の概要

- ① 地理 ・ 松阪市の北西山間部に位置し、中村川に沿って住居が点在する、水と空気がきれいなまちです。
- ② 歴史 ・ 中郷地区には、恵まれた自然環境と、先人達が築いてきた歴史があります。代表ものは、平家落武者の里（日川地区）、天白縄文遺跡（釜生田地区）等遠い昔を思い起こさせるまちです。
- ③ 行事 ・ 主な行事として、4月に、なめり湖畔に於いての桜祭り、8月の夏祭り（盆踊り、花火大会）10月の地区民運動会、11月の文化祭等の行事を行っています。

## ④ 年代別人口の推移

(人)

	3月1日現在	合計	15歳未満	15～64歳	65歳以上	65歳以上
令和6年	〃	851	60	376	449	415
令和7年	〃	832	61	360	447	411
令和8年	〃	828	62	358	439	408

## 2 地域の現状と課題

- ① 少子高齢化による人口減少により、過疎化が進んでいる。
- ② 住民の49%が65歳以上で、農業の担い手が不足し、遊休農地が拡大している。
- ③ 道路や住宅に、がけ崩れや倒木による危険地区がある。

### 3 地域の将来像

地域住民が安全で安心して暮らせるまち

### 4 地域の目指す姿

(健康 福祉) 健康福祉部会

- ① 高齢者が健康で充実した日々が送れるまち。
  - グラウンドゴルフや健康体操により、健康寿命の長いまちにします。
  - 各地区の集会所にて高齢者の交流会を行います。
  - 見守りが必要な高齢者には、計画的に見守り活動を行います。

(防犯 防災) 防犯防災部会

- ② 安全・安心な暮らしができるまち
  - 地震や風水害の対策として、防災訓練を実施します。
  - 子供や高齢者を交通事故から守る為、防止対策を講じます。
  - 災害発生危険地区の対策について、担当官庁と連携し適切に対応します。
  - 高齢者を対象に、詐欺被害の防止策等の研修を実施します。

(教育 文化) 教育文化部会

- ③ 世代間を超えた、交流、連携ができるまち
  - 諸行事をコミュニケーションの場として、活発なまちづくりをめざします。
  - 地域の小学生や幼稚園児と老人会との交流を積極的に行います。
  - 地域住民の為、教養の向上、健康の増進を図るため、各種講座を積極的に行います。

(地域 振興) 地域活性化部会 自治会部会

- ④ 地域の発展と情報が伝達できるまち
  - 遊休農地を柚子や蒟蒻の圃場とし活用します。
  - 人口減少対策として、空き家バンク制度を積極的に活用します。

### 5 具体的な事業計画

■ 分野別の地域計画

(1) 高齢者が充実した日々が送れるまち (健康福祉) 健康福祉部会

事業名	事業内容	実施時期	実施回数	場所	備考
1、高齢者支援事業	各地区宅老所の会員を中心に、高齢者の交流会を実施する	年間	年6回	各地区	
2、高齢者見守り事業	一人暮らしを中心に見守りが必要な高齢者宅を訪問する	年間	年2回	自宅	

(2) 安全・安心な暮らしができるまち (防犯防災) 防犯防災部会

事業名	事業内容	実施時期	実施回数	場所	備考
1、子供見守り	子供の登校時にパトロールを行う	毎月11日	年12回	通学路	安全会
2、通学路の安全対策	通学路の危険箇所にヒヤリハットシールを貼る	10月	年1回	通学路	自治会
3、交通安全啓発運動	子供の登校、通勤時、交通安全啓発運動を行う。(ミルミルウエーブ)	7月	年1回	通学路	まちづくり協議会
4、危険地域の対策	災害発生危険地域への対策を、実施する。(危険な岩石、樹木の処置を担当官庁へ申請する)	年間	都度	通学路	岩倉、日川合ヶ野,地区
5、防災備蓄品の購入	災害時、孤立の恐れのある地区に食料、水の備蓄を行う。	8月	年1回	集会所	岩倉、日川合ヶ野地区
6、防災訓練	防犯防災部会員と地域の住民による訓練を実施する	10月	年1回		まちづくり協議会

(3) 世代間を超えた、交流、連携ができるまち (教育文化) 教育文化部会

事業名	事業内容	実施時期	実施回数	場所	備考
1、世代間交流事業	幼稚園、小学校と老人会と連携してレクリエーション等を楽しみ交流する	12月	1回	公民館	幼、小生徒 老人会
〃	育成会と老人会と連携してレクリエーション等を楽しみ交流する	1月	1回	公民館	育成会 老人会

(4) 地域の発展と情報が伝達できるまち（地域振興） 地域活性化部会、自治会部会

事業名	事業内容	実施時期	実施回数	場所	備考
1、少子高齢化による人口減少対策	松阪市の空家バンク制度を活用し 人口減少防止を図る	年間	2回	全地域	自治会
2、遊休農地の活用	遊休農地に柚子や蒟蒻を栽培し、管理と関連食品をつくる	年間	10回	全地域	農地活用委員会

6 個別事業計画

■ 個別事業実施計画

(1) ~ 1	施策名	具体的な地域課題				参考書類	
	高齢者支援事業	閉じこもりの高齢者が増加傾向にある					
現状と目的・課題		各地区の宅老所は高齢化に伴い減少傾向にある					
具体的な解決策		地域の集会所で、宅老会員を中心に高齢者交流会を行い、宅老会員の増加を図る、 <u>長生会（老人会）の行事の助成を行う</u>					
事業の詳細説明		公民館より昼食をつくり、集会所にて交流会を行う					
年次計画		6年度	7年度	8年度	9年度	5年度	10年度
概算予算		100,000	110,000	130,000	130,000	60,000	130,000
(交付金充当額)		0	0	0	0		0
実績		122,562	106,210				

(1) ~ 2	施策名	具体的な地域課題				参考書類	
	高齢者見守り事業	少子高齢化に伴い一人暮らしの高齢者が増加している					
現状と目的・課題		6地区に見守りが必要な高齢者が増加している為、定期的な見守り訪問が必要である					
具体的な解決策		自治会長と育成会の子供による、見守り活動を行う					
事業の詳細説明		自宅訪問時に粗品を持参し、見守りを兼ねて訪問する					

年次計画	6年度	7年度	8年度	9年度	5年度	10年度
概算予算	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000
(交付金充当額)	0	0	0	0	30,000	0
実績	36,064	37,039				

(2)~5	施策名	具体的な地域課題				参考書類	
		防災備蓄品の購入	災害発生時の孤立地区の対策				
現状と目的・課題		災害時に土砂崩れ等により孤立の恐れがある地区に、食料等の備蓄品を配布する。					
具体的な解決策		アルファーマイ・飲料水の購入					
事業の詳細説明		まちづくり協議会の予算で備蓄品を購入する。					
年次計画	6年度	7年度	8年度	9年度	5年度	10年度	
概算予算	50,000	50,000	50,000	50,000		50,000	
(交付金充当額)	0	0	0	0		0	
実績	0	0					

